

東日本大震災と日本の転換をどう教えるか —「東日本大震災報道写真展」巡回展—



東日本大震災の発生やそれに伴う原子力発電所の事故によって未曾有の被害が生じ、復興や放射能汚染など多くの問題が引き起こされました。教育の観点からも、震災後の子どもたちの生活や復興の在り方、ボランティア活動など取り組むべき課題が生じています。震災後の日本は大きな転換期を迎えていますが、それをどのように教えるのかを、具体的な授業での取組や学生のボランティア等の現地での活動などにより紹介する展示を行います。また、図書館で収集した震災に関する図書資料についても展示いたします。

震災後の様子や被災地の生活について理解を深めるために、「東日本大震災報道写真展」巡回展を開催します。「東日本大震災報道写真展」巡回展は全国各地で開催していますが、東海地方では初、大学での展示も初となります。

展示期間 2012年2月6日(月)～2月29日(水)
(休館日を除く)

展示会場 愛知教育大学附属図書館 アイ♥スペース

URL <http://www.auelib.aichi-edu.ac.jp/>

主催: 愛知教育大学

後援: 中日新聞社 中日新聞社会事業団

協力: 東北写真記者協会 東京写真記者協会 日本新聞博物館